

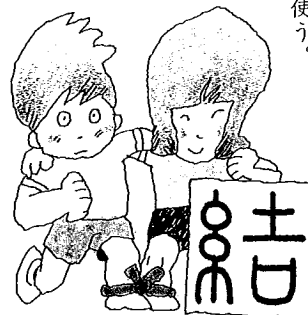
# 結

ケツ  
むすぶ・ゆう・  
ゆわえる

〔4年〕

12画  
下をみじかく  
糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸

なりたち 「良い」という意味の吉と糸との会意形声字。切れないように太くより合わせられた糸という意味の字で、「一つに合わせる」ことを表した字。転じて、切れた糸を一つにむすぶ・ゆわえる意味に使う。



いみじゆく  
▼むすぶ。結合：結び合わせる。連続：つないで結びつけること。

▼一つにたたく集まる。結晶：①原子が規則正しく並んで一つのかたまりを作る

こと。また、そのかたまり。②努力を積み重ねて得た立派な成果。【用例】汗の結晶。

▼約束してかたく結びつく。団結：人々が力を合わせて強く結びつくこと。

▼おわる。しめくくる。結末：ものごとのおわり。

【用例】結末をつける。完結：完全に終了すること。

よみかた 結果・結核・結局・結構・結実・結社・結成・結託・結団・結着・結論

【用例】警備員の詰め所。詰め・理詰め

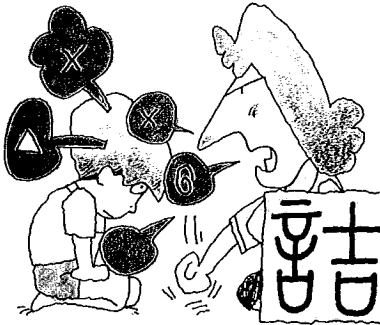
# 詰

キツ  
つめる・つま  
る・つまむ

〔2年〕

13画  
下をみじかく  
言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言

なりたち 吉と言との会意形声字で、「りつばな言葉」という意味の字。言葉を慎み戒めるところから「責める・問いつめる」の意味に使われ、「つめこむ」意味にも使われている。



いみじゆく  
▼なじる。問いつめる。詰問：きびしく問いただすこと。問いつめること。

難詰：非難し、なじること。面詰：面と向かって非難すること。

▼行きづまること。詰屈：曲がりくねってのびのびしないこと。特に文字・文章などが難しく、わかりにくいこと。

▼つめる。つまる。詰まり：周囲に気がねをして、心がのびのびしないこと。

手詰まり：打つ手がなくて困ること。特にお金がなくなつてやりくりに困ること。

詰め所：係の人などがいる所。【用例】警備員の詰め所。

よみかた 詰詰・大詰め・箱詰め・理詰め

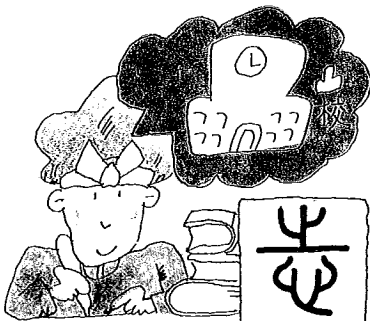
# 志

シ  
こころざす・こころざし

〔5年〕

7画  
下をみじかく  
一 十 十 十 十 十 十

なりたち 学問を修め修養を積んだ人を表す士と心との会意形声字。士になろうと心に決めること、「こころざし」を立てることを表した字。また、何かを「したいと思う」こと。



いみじゆく  
▼こころざし。こころざす。志願：自分から進んで願ひ出ること。【例】志願者

志望：したいと望むこと。【例】進学志望

志気：何かをなしとげようとする意気こみ。【用例】志気が高揚する。

初志：最初からのこころざし。【用例】初志を貫徹する。

大志：大きなこころざし。【用例】少年よ、大志を抱け。

有志：あることにこころざしを持つた人。【用例】有志をつのる。

寸志：①わずかのこころざし。②こころばかりの贈り物。

（贈り物の包みの上にけんそんして書く言葉。）

▼書きしるす。書いた物。三國志：中国で昔、三つの国の興亡を書きしるした書物。

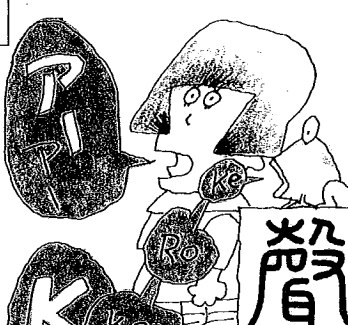
# 声

セイ・シヨウ  
こえ・こわ

〔2年〕

7画  
下をみじかく  
一 十 十 十 十 十 十

なりたち 旧字は聲。聲(セイ)と耳との会意形声字。聲は石で作った打楽器で、耳に聞こえる聲の出す音という意味の字。「音声」のこえを表した字。今では人や動物の口から出る「こえ」の意味に使う。



いみじゆく  
▼こえ。

音楽：人の声で歌う音楽。肉声：機械などを通さない、なまのこえ。

美声：美しい声。▼こえを出す。意見をのべる。声明：公の立場にある者が世間に向かつて意見を發表すること。また、その意見。【例】政府声明

声援：声をかけて応援すること。

▼世間の評判。うわさ。名声：良い評判。ほまれ。声望：名声と人望。

よみかた 声色・声音・声備・声帯・声量・音声・歓声・奇声・地声・大音声・発声

志声